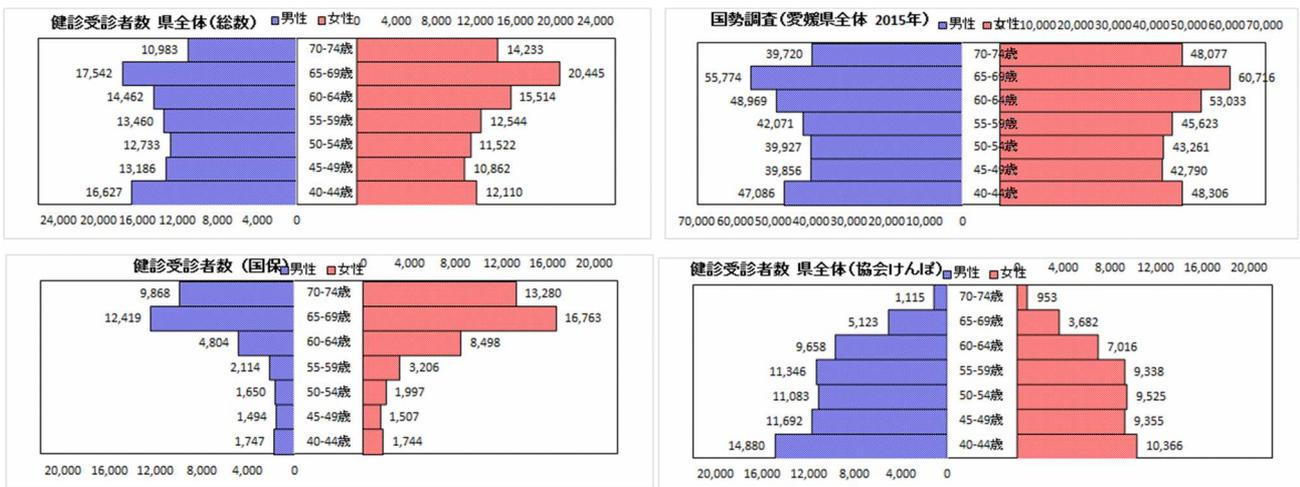


平成 30 年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業報告書【概要版】

愛媛県の健康課題を明確にして、生活習慣病対策に役立てるため、平成 27 年度の国保と協会けんぽの特定健診結果データ（約 19 万人分）を活用し、「平成 30 年度愛媛県ビッグデータ活用県民健康づくり事業報告書」を作成しました。

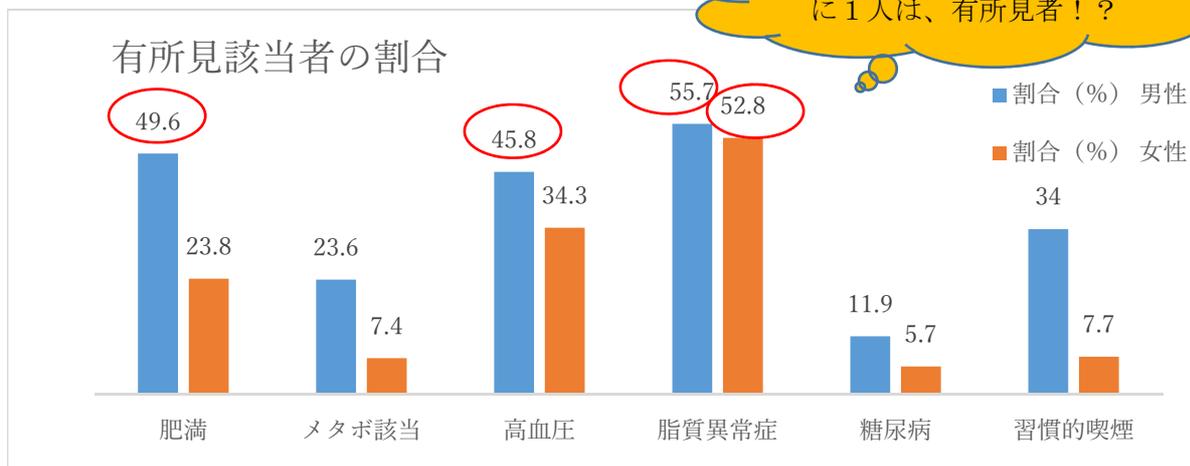
1 健診受診者の状況



国保の受診者は 60・70 代が多くて、協会けんぽは 40・50 代が多いね。国保と協会けんぽを合わせると国勢調査と同じような年齢構成になるね。

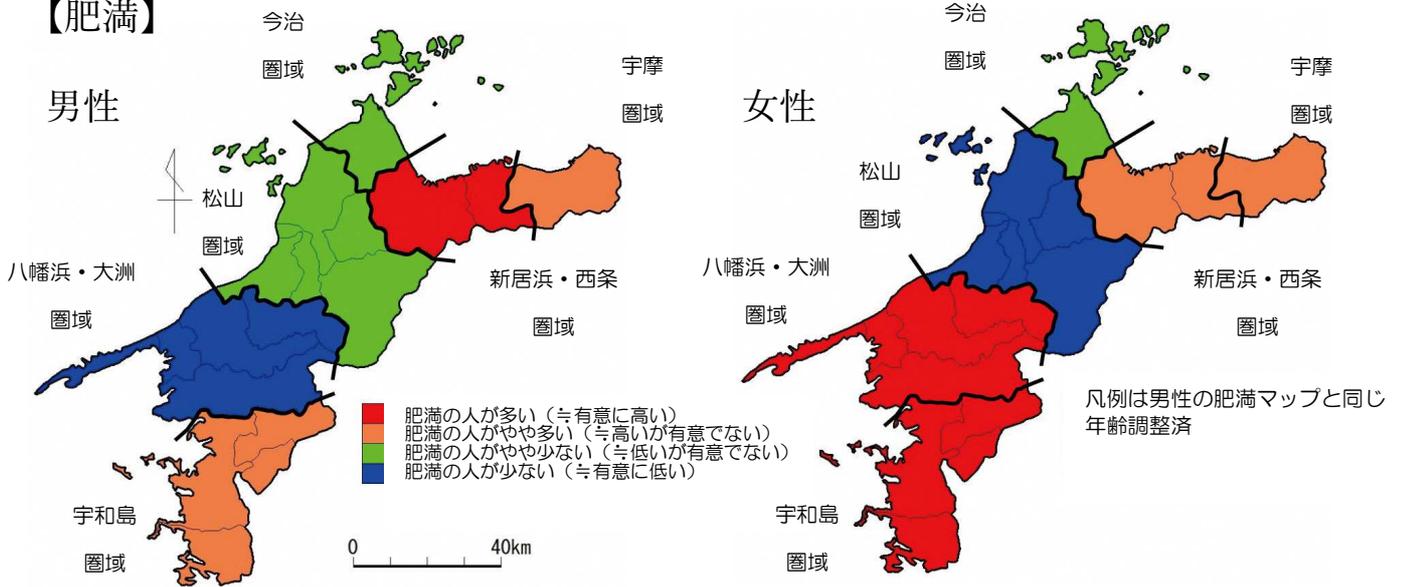


2 有所見該当者の割合



3 地域課題の見える化（マッピング） その1

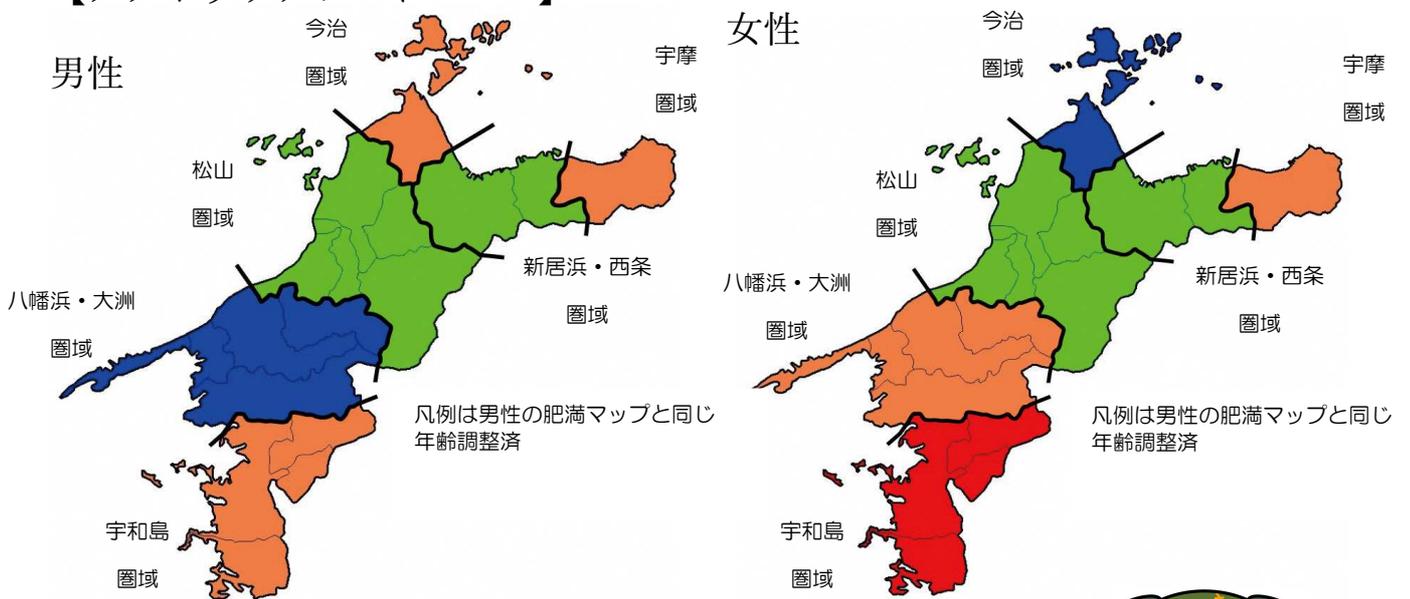
【肥満】



男性：新居浜・西条圏域では肥満の人が多くて、八幡浜・大洲圏域では少ないね。
女性：八幡浜・大洲圏域や宇和島圏域では多くて、松山圏域では少ないね。



【メタボリックシンドローム】



男性：八幡浜・大洲圏域ではメタボリックシンドロームの人が少ないダーク。
女性：宇和島圏域では多くて、今治圏域では少ないダーク。

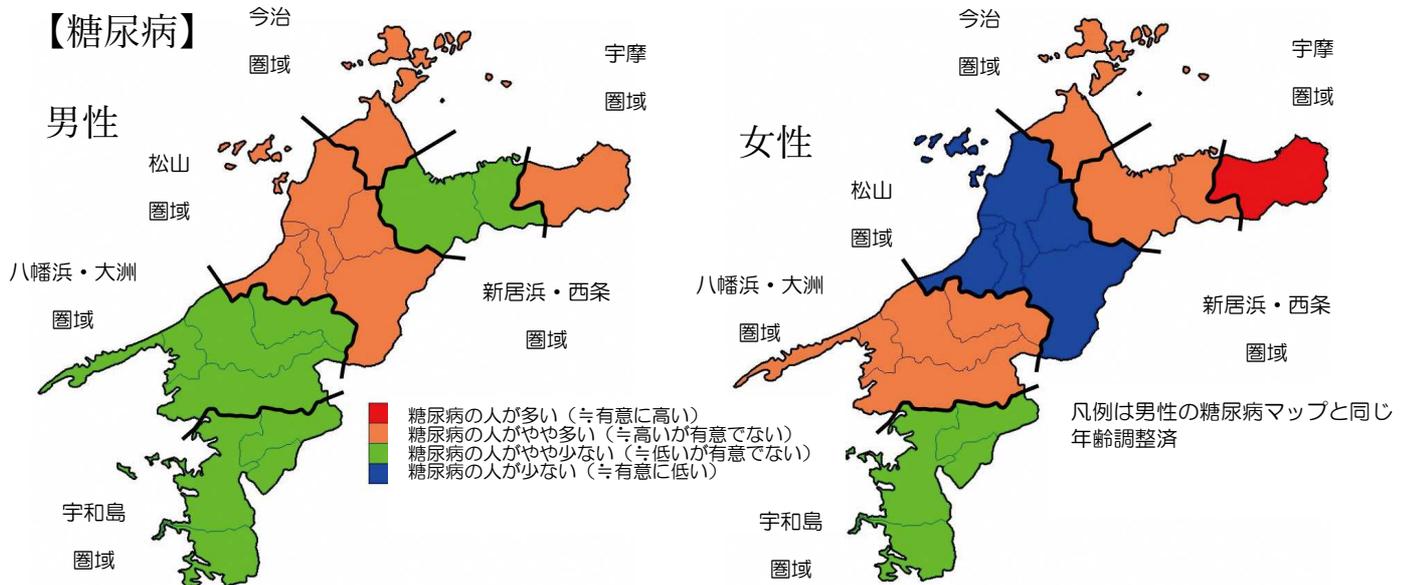


※上記マッピングは、県全体を基準に統計処理して県内を比較できるようにしています。

※凡例については、圏域ごとの人口に対して各指標の該当者が多い、又は少ないと表現しています。

3 地域課題の見える化（マッピング） その3

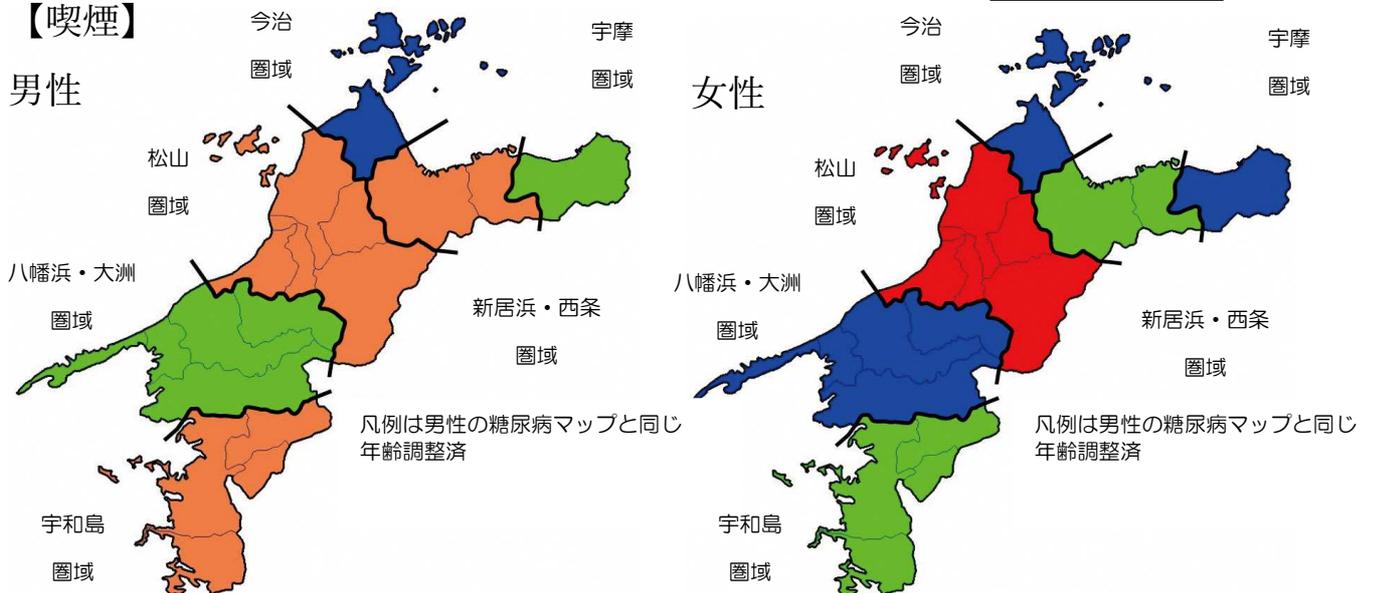
【糖尿病】



男性：宇摩圏域や今治圏域、松山圏域では糖尿病がやや多く、他圏域ではやや少ないね。
 女性：宇摩圏域では多くて、松山圏域では少ないね。



【喫煙】



男性：今治圏域では喫煙が少ないダーク。
 女性：松山圏域では多くて、宇摩圏域、今治圏域や八幡浜・大洲圏域では少ないダーク。



※上記マッピングは、県全体を基準に統計処理して県内を比較できるようにしています。

※凡例については、圏域ごとの人口に対して各指標の該当者が多い、又は少ないと表現しています。